



誰もが住んでみたい村に
農業農村整備

令和8年度

情報化施工技術調査

BIM/CIM活用ガイドライン(案)(ポンプ場編)3次元モデル活用検討(現場実証)業務

積 算 書

(当初)

九州農政局
土地改良技術事務所

九州農政局

九州農政局

[illegible]

[illegible]

九州農政局

九州農政局

[illegible]

[illegible]

事業名 情報化施工技術調査						
業務名 BIM/CIM活用ガイドライン(案)(ポンプ場編)3次元モデル活用検討(現場実証)業務						
業務別業務名:BIM/CIM活用ガイドライン(案)(ポンプ場編)3次元モデル活用検討(現場実証)業務						
コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** S単- 1号 ***					
S63003	1. 【内業】準備作業					
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,1.50人,1.50人,1.50人,0.00人,0.00人		式	274,200		歩A・単A
	*** S単- 2号 ***					
S63003	2. 1) 【内業】3次元モデルの現場実証					
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,1.50人,1.50人,0.00人,3.00人,0.00人		式	327,750		歩A・単A
	*** S単- 3号 ***					
S63003	2. 2) 3次元モデルの作成【形状情報30】(地質)					
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,0.50人,2.00人,2.00人,1.50人,0.00人		式	323,000		歩A・単A
	*** S単- 4号 ***					
S63003	2. 2) 3次元モデルの作成【形状情報30】(ポンプ)					
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,3.00人,5.00人,20.00人,40.00人,0.00人		式	3,211,700		歩A・単A
	*** S単- 5号 ***					
S63003	3. 【内業】3次元モデルの試行					
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,1.00人,1.00人,0.00人,2.00人,0.00人		式	218,500		歩A・単A
	*** S単- 6号 ***					
S63003	4. 【内業】点検取りまとめ					
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,3.50人,3.50人,6.00人,5.50人,5.50人		式	1,198,650		歩A・単A
	*** S単- 7号 ***					
S63007	2. 1) 【外業】3次元モデルの現場実証					
	設計労務(直接人件費外業) 0.00人,0.00人,1.50人,1.50人,0.00人,0.00人,0.00人		式	200,250		歩A・単A
	*** S単- 8号 ***					
S63007	3. 【外業】3次元モデルの試行					
	設計労務(直接人件費外業) 0.00人,0.00人,0.00人,1.00人,0.00人,1.00人,0.00人		式	105,100		歩A・単A
	*** S単- 9号 ***					
S63007	主任技師+技師A					
	設計労務(直接人件費外業) 0.00人,0.00人,0.50人,0.50人,0.00人,0.00人,0.00人		式	66,750		歩A・単A
	*** S単- 10号 ***					
S63007	技師A+技師C					
	設計労務(直接人件費外業) 0.00人,0.00人,0.00人,0.50人,0.00人,0.50人,0.00人		式	52,550		歩A・単A
	*** S単- 11号 ***					
S63010	打合せ(初回・最終)					
	打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,着手前・最終,1.00人,1.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0.5日		回	133,500		歩A・単A
	*** S単- 12号 ***					
S63010	打合せ(中間)					
	打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,中間,0.00人,1.00人,1.00人,0.00人,0.5日,0.5日		回	111,900		歩A・単A
	*** S単- 13号 ***					
S63018	2. 1) 3次元モデルの現場実証(半道橋出入口～松橋IC)					
	旅費交通費(設計外業日帰用) ライトバン,1日,4時間		式	11,171		歩A・単A
	*** S単- 14号 ***					
S63018	3. 3次元モデルの試行「土技所」(博多BS～自衛隊前)					
	旅費交通費(設計外業日帰用) 一般交通機関,0日,		式	8,180		歩A・単A
	*** S単- 15号 ***					
S63023	電子納品版業務報告書作成					
	電子納品版業務報告書作成 1,A-4,300,3cm,0		式	4,648		歩A・単A
	*** S単- 16号 ***					
S63031	着手前・最終打合せ「土技所」(博多BS～自衛隊前)					
	《打合せ(設計旅費・交通費)》 一般工種・解析等調査業務,着手前・最終,通勤により打合せ,一般交通機関,0日,		回	8,180		歩A・単A
	*** S単- 17号 ***					
S63031	中間打合せ「土技所」(博多BS～自衛隊前)					
	《打合せ(設計旅費・交通費)》 一般工種・解析等調査業務,中間,通勤により打合せ,一般交通機関,0日,		回	8,180		歩A・単A
	*** T単- 1号 ***					
T00001	2. 1) 3次元モデル(外業打合せ移動日額)					
	宇城事業所(半道橋出入口～松橋IC)		回	66,750		歩A・単A
	*** T単- 2号 ***					
T00002	3. 3次元モデルの試行(3Dデータ納品移動日額)					
	土地改良技術事務所(博多BS～自衛隊前)		回	52,550		歩A・単A

事業名 情報化施工技術調査						
業務名 BIM/CIM活用ガイドライン(案)(ポンプ場編)3次元モデル活用検討(現場実証)業務						
業務別業務名:BIM/CIM活用ガイドライン(案)(ポンプ場編)3次元モデル活用検討(現場実証)業務						
コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** S単- 1号 ***					
S63003	1. 【内業】準備作業		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,1.50人,1.50人,0.00人,0.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	1.50人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	1.50人				
	5)技師Bの人数	1.50人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の数	0.00人				
R04003	主任技師	1.500	人	70,900	106,350	
R04004	技師 (A)	1.500	人	62,600	93,900	
R04005	技師 (B)	1.500	人	49,300	73,950	
	合 計				274,200	算出数量 1.000 式
	単 価		式		274,200	
	*** S単- 2号 ***					
S63003	2. 1) 【内業】3次元モデルの現場実証		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,1.50人,1.50人,0.00人,3.00人,0.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	1.50人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	1.50人				
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	3.00人				
	7)技術員の数	0.00人				
R04003	主任技師	1.500	人	70,900	106,350	
R04004	技師 (A)	1.500	人	62,600	93,900	
R04006	技師 (C)	3.000	人	42,500	127,500	
	合 計				327,750	算出数量 1.000 式
	単 価		式		327,750	
	*** S単- 3号 ***					
S63003	2. 2) 3次元モデルの作成【形状情報30】(地質)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,0.50人,2.00人,2.00人,1.50人,0.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.50人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	2.00人				
	5)技師Bの人数	2.00人				
	6)技師Cの人数	1.50人				
	7)技術員の数	0.00人				
R04003	主任技師	0.500	人	70,900	35,450	
R04004	技師 (A)	2.000	人	62,600	125,200	
R04005	技師 (B)	2.000	人	49,300	98,600	
R04006	技師 (C)	1.500	人	42,500	63,750	
	合 計				323,000	算出数量 1.000 式
	単 価		式		323,000	
	*** S単- 4号 ***					
S63003	2. 2) 3次元モデルの作成【形状情報30】(ポンプ)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,3.00人,5.00人,20.00人,40.00人,0.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	

事業名 情報化施工技術調査						
業務名 BIM/CIM活用ガイドライン(案)(ポンプ場編)3次元モデル活用検討(現場実証)業務						
業務別業務名:BIM/CIM活用ガイドライン(案)(ポンプ場編)3次元モデル活用検討(現場実証)業務						
コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	垂熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	3.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	5.00人				
	5)技師Bの人数	20.00人				
	6)技師Cの人数	40.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師					
		3.000	人	70,900	212,700	
R04004	技師 (A)					
		5.000	人	62,600	313,000	
R04005	技師 (B)					
		20.000	人	49,300	986,000	
R04006	技師 (C)					
		40.000	人	42,500	1,700,000	
	合 計				3,211,700	算出数量 1.000 式
	単 価		式		3,211,700	
	*** S単一 5号 ***					
S63003	3.【内業】3次元モデルの試行		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,1.00人,1.00人,0.00人,2.00人,0.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	垂熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	1.00人				
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	2.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師					
		1.000	人	70,900	70,900	
R04004	技師 (A)					
		1.000	人	62,600	62,600	
R04006	技師 (C)					
		2.000	人	42,500	85,000	
	合 計				218,500	算出数量 1.000 式
	単 価		式		218,500	
	*** S単一 6号 ***					
S63003	4.【内業】点検取りまとめ		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,3.50人,3.50人,6.00人,5.50人,5.50人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	垂熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	3.50人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	3.50人				
	5)技師Bの人数	6.00人				
	6)技師Cの人数	5.50人				
	7)技術員の人数	5.50人				
R04003	主任技師					
		3.500	人	70,900	248,150	
R04004	技師 (A)					
		3.500	人	62,600	219,100	
R04005	技師 (B)					
		6.000	人	49,300	295,800	
R04006	技師 (C)					
		5.500	人	42,500	233,750	
R04007	技術員					
		5.500	人	36,700	201,850	
	合 計				1,198,650	算出数量 1.000 式
	単 価		式		1,198,650	
	*** S単一 7号 ***					
S63007	2.1)【外業】3次元モデルの現場実証		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業) 0.00人,0.00人,1.50人,1.50人,0.00人,0.00人,0.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	垂熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	

事業名 情報化施工技術調査						
業務名 BIM/CIM活用ガイドライン(案)(ポンプ場編)3次元モデル活用検討(現場実証)業務						
業務別業務名:BIM/CIM活用ガイドライン(案)(ポンプ場編)3次元モデル活用検討(現場実証)業務						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	3)主任技師の人数	1.50人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	1.50人				
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師					
	外業	1.500	人	70,900	106,350	
R04004	技師 (A)					
	外業	1.500	人	62,600	93,900	
	合 計				200,250	算出数量 1.000 式
	単 価		式		200,250	
	*** S単一 8号 ***					
S63007	3.【外業】3次元モデルの試行		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	0.00人,0.00人,0.00人,1.00人,1.00人,0.00人			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)主任技術者の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	0.00人				
	4)技師Aの人数	1.00人				
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	1.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04004	技師 (A)					
	外業	1.000	人	62,600	62,600	
R04006	技師 (C)					
	外業	1.000	人	42,500	42,500	
	合 計				105,100	算出数量 1.000 式
	単 価		式		105,100	
	*** S単一 9号 ***					
S63007	主任技師+技師A		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	0.00人,0.00人,0.50人,0.00人,0.00人,0.00人			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)主任技術者の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	0.50人				
	4)技師Aの人数	0.50人				
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師					
	外業	0.500	人	70,900	35,450	
R04004	技師 (A)					
	外業	0.500	人	62,600	31,300	
	合 計				66,750	算出数量 1.000 式
	単 価		式		66,750	
	*** S単一 10号 ***					
S63007	技師A+技師C		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	0.00人,0.00人,0.00人,0.50人,0.00人,0.50人,0.00人			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)主任技術者の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	0.00人				
	4)技師Aの人数	0.50人				
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	0.50人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04004	技師 (A)					
	外業	0.500	人	62,600	31,300	
R04006	技師 (C)					
	外業	0.500	人	42,500	21,250	
	合 計				52,550	算出数量 1.000 式
	単 価		式		52,550	

事業名	情報化施工技術調査					
業務名	BIM/CIM活用ガイドライン(案)(ポンプ場編)3次元モデル活用検討(現場実証)業務					
業務別業務名:BIM/CIM活用ガイドライン(案)(ポンプ場編)3次元モデル活用検討(現場実証)業務						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S単一 11号 ***					
S63010	打合せ (初回・最終)		回		1,000 回	歩A 当たり算出
	打合せ (設計業務基準日額) 一般工種,着手前・最終,1.00人,1.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0.5日			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)設計工種	一般工種				
	2)打合せ	着手前・最終				
	3)設計用主任技師人数	1.00人				
	4)設計用技師(A)人数	1.00人				
	5)設計用技師(B)人数	0.00人				
	6)設計用技師(C)人数	0.00人				
	7)打合せ日数	0.500日				
	8)往復移動日数	0.500日				
R04003	主任技師					
		1.000	人	70,900	70,900	
R04004	技師 (A)					
		1.000	人	62,600	62,600	
	合 計				133,500	算出数量 1,000 回
	単 価		回		133,500	
	*** S単一 12号 ***					
S63010	打合せ (中間)		回		1,000 回	歩A 当たり算出
	打合せ (設計業務基準日額) 一般工種,中間,0.00人,1.00人,1.00人,0.00人,0.5日,0.5日			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)設計工種	一般工種				
	2)打合せ	中間				
	3)設計用主任技師人数	0.00人				
	4)設計用技師(A)人数	1.00人				
	5)設計用技師(B)人数	1.00人				
	6)設計用技師(C)人数	0.00人				
	7)打合せ日数	0.500日				
	8)往復移動日数	0.500日				
R04004	技師 (A)					
		1.000	人	62,600	62,600	
R04005	技師 (B)					
		1.000	人	49,300	49,300	
	合 計				111,900	算出数量 1,000 回
	単 価		回		111,900	
	*** S単一 13号 ***					
S63018	2.1) 3次元モデルの現場実証(半道橋出入口～松橋IC)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	旅費交通費 (設計外業日帰用) ライトバン,1日,4時間			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)交通機関区分	ライトバン				
	2)高速道路往復料金 (税別)	6,926円				
	3)鉄道往復1人当料金 (税別)	0円				
	4)バス往復1人当料金 (税別)	0円				
	5)船舶往復1人当料金 (税別)	0円				
	6)航空往復1人当料金 (税別)	0円				
	7)ライトバン使用日数の入力	1日				
	8)時間区分	4時間				
	9)設計用技師長外業日数	0.000日				
	10)設計用主任技師外業日数	0.500日				
	11)設計用技師A外業日数	0.500日				
	12)設計用技師B外業日数	0.000日				
	13)設計用技師C外業日数	0.000日				
	14)設計用技術員外業日数	0.000日				
P54301	高速道路等料金					
	消費税抜き	1.000	式	6,926	6,926	
M28121	ライトバン[ガソリンエンジン駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L					
		1.000	日	2,560	2,560	
P34001	ガソリン J I S 2号 レギュラースタンド					
		10.800	L	156	1,685	
	合 計				11,171	算出数量 1,000 式
	単 価		式		11,171	
	*** S単一 14号 ***					

事業名 情報化施工技術調査

業務名 BIM/CIM活用ガイドライン(案)(ポンプ場編)3次元モデル活用検討(現場実証)業務

業務別業務名:BIM/CIM活用ガイドライン(案)(ポンプ場編)3次元モデル活用検討(現場実証)業務

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
S63018	3.3次元モデルの試行「土技所」(博多BS～自衛隊前)		式		1,000	歩A 式 当たり算出
	旅費交通費(設計外業日帰用) 一般交通機関,0日,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)交通機関区分	一般交通機関		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)高速道路往復料金(税別)	0円		深夜時間:0.0		
	3)鉄道往復1人当料金(税別)	0円				
	4)バス往復1人当料金(税別)	4,090円				
	5)船舶往復1人当料金(税別)	0円				
	6)航空往復1人当料金(税別)	0円				
	7)ライトバン使用日数の入力	0日				
	9)設計用技師長外業日数	0.000日				
	10)設計用主任技師外業日数	0.000日				
	11)設計用技師A外業日数	1.000日				
	12)設計用技師B外業日数	0.000日				
	13)設計用技師C外業日数	1.000日				
	14)設計用技術員外業日数	0.000日				
P54307	バス料金					
	消費税抜き	2,000	人	4,090	8,180	
	合 計				8,180	算出数量 1,000 式
	単 価		式		8,180	
	*** S単一 15号 ***					
S63023	電子納品版業務報告書作成		式		1,000	歩A 式 当たり算出
	電子納品版業務報告書作成 1. A－4,300,3cm,0			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)報告書部数(部)	1,000		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)規格区分	A－4		深夜時間:0.0		
	3)枚数区分(枚)	300				
	4)厚さ区分	3cm				
	5)CD-R枚数(枚)	0.000				
P43446	報告書焼付代(コピー) A－4以下 300枚	1,000	部	4,050	4,050	
P43541	簡易加除式ファイル A 4縦型幅3cm(チューブ・パイプファイル)	1,000	冊	598	598	
P43602	C D－R					
	C D－R(記録面色素フタロシアニン)700MB	0.000	枚	47	0	
	合 計				4,648	算出数量 1,000 式
	単 価		式		4,648	
	*** S単一 16号 ***					
S63031	着手前・最終打合せ「土技所」(博多BS～自衛隊前)		回		1,000	歩A 回 当たり算出
	《打合せ(設計旅費・交通費)》 一般工種・解析等調査業務,着手前・最終,通勤により打合せ,一般 交通機関,0日,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)設計工種	一般工種・解析等調査業務		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)打合せ内容	着手前・最終		深夜時間:0.0		
	3)主任技師配置人員	1人				
	4)技師A配置人員	1人				
	5)技師B配置人員	0人				
	6)技師C配置人員	0人				
	7)宿泊区分	通勤により打合せ				
	8)交通機関区分	一般交通機関				
	9)高速道路往復料金(税別)	0円				
	10)鉄道往復1人当料金(税別)	0円				
	11)バス往復1人当料金(税別)	4,090円				
	12)船舶往復1人当料金(税別)	0円				
	13)航空往復1人当料金(税別)	0円				
	14)ライトバン使用日数	0日				
	16)宿泊料金1式当料金(税別)	0円				
	17)宿泊手当1式当料金(税別)	0円				
	18)落札率	0.000000				
P54307	バス料金					
	消費税抜き	2,000	人	4,090	8,180	
	合 計				8,180	算出数量 1,000 回
	単 価		回		8,180	
	*** S単一 17号 ***					

[illegible]

九州農政局

[illegible]

令和8年度情報化施工技術調査
BIM/CIM活用ガイドライン(案)(ポンプ場編)3次元モデル活用検討
(現場実証)業務

特 別 仕 様 書

九州農政局
土地改良技術事務所

第1章 総 則

(適用範囲)

第1-1条

本業務の実施に当たっては、農林水産省農村振興局制定「設計業務共通仕様書」（以下「共通仕様書」という。）によるほか、同仕様書に対する特記及び追加事項は、この特別仕様書によるものとする。

(目 的)

第1-2条

本業務は、BIM/CIM活用ガイドライン（案）（ポンプ場編）に基づき、本ガイドラインの実用性の検証を行うため、宇城農地整備事業で建設する五丁川第2排水機場にかかる3次元モデルの作成、それと併せガイドラインの改定内容等の現場実証を行うものである。

(場 所)

第1-3条

本業務において対象とする施設の場所は、熊本県宇城市松橋町御船地内で、別途、位置図に示すとおりである。

(一般事項)

第1-4条

業務請負契約書及び共通仕様書に示す以外の一般事項は、次のとおりである。

- (1) 作業実施の順序、方法等は監督職員と密接な連絡を取り、作業の円滑な進捗を図るものとする。
- (2) 作業に従事する技術者は、対象業務に十分な知識と経験を有した者とする。
- (3) 受注者は常に業務内容を把握し、業務期間中であっても監督職員が資料の提出を求めた場合は、速やかにこれに応じるものとする。

(管理技術者)

第1-5条

管理技術者は、共通仕様書第1-6条第3項によるものとし、農業土木技術管理士以外の資格に係る該当する技術部門・選択科目は次のとおりである。

資格	技術部門	選択科目
技術士	総合技術監理	農業－農業土木 農業－農業農村工学
	農業	農業土木 農業農村工学
博士	農学	
ビルコンサルティングマネージャー	農業土木	

(担当技術者)

第1-6条

担当技術者は、共通仕様書第1-8条によるものとする。

(配置技術者の確認)

第1-7条

共通仕様書第1-11条における業務組織計画の作成及び共通仕様書第1-12条に基づく技術者情報の登録に当たっては、次によるものとする。

- (1) 受注者は、業務計画書の業務組織計画に配置技術者の所属・役職及び担当する分担業務を

明確に記載するものとする。

なお、変更業務計画書において、業務組織計画を変更する際も同様とする。

- (2) 農業農村整備事業測量調査設計業務情報サービスへの技術者情報の登録は、業務計画書の業務組織計画において位置付けられた技術者を登録対象とする。

(保険加入)

第1－8条

受注者は、共通仕様書第1－37条に示されている保険に加入している旨を業務計画書に明示しなければならない。

また、監督職員からの請求があった場合は、保険加入を証明する書類を提示しなければならない。

第2章 作業条件

(適用する図書)

第2－1条

本業務の基本的事項に関しては、次に示す図書を優先して適用する。他の図書を適用する場合は、監督職員の承諾を得るものとする。

番号	名 称	発行所	制定年月	備 考
1	国営土地改良事業等における BIM/CIM 活用ガイドライン（案） 第8編 ポンプ場編	農林水産省	令和7年4月	農林水産省 ホームページ

(参考図書)

第2－2条

本業務の参考にする図書は、共通仕様書第2-1条によるほか次表によるものとする。

番号	名 称	発行所	制定(改訂) 年月	備 考
1	土地改良事業計画設計基準・設計 「ポンプ場」	農林水産省 農村振興局	平成30年5月	農林水産省 ホームページ
2	農業水利施設の機能保全の手引き 「ポンプ場（ポンプ設備）」	農林水産省 農村振興局	平成25年4月	農林水産省 ホームページ
3	国営土地改良事業等における BIM/CIM 活用ガイドライン（案） 第1編 共通編	農林水産省	令和5年3月	農林水産省 ホームページ
4	BIM/CIM 活用ガイドライン(案) 第1編 共通編	国土交通省	令和4年3月	国土交通省 ホームページ
5	BIM/CIM 活用ガイドライン(案) 第6編 機械設備編	国土交通省	令和4年3月	国土交通省 ホームページ
6	BIM/CIM 活用ガイドライン(案) 第7編 下水道編	国土交通省	令和4年3月	国土交通省 ホームページ
7	官庁営繕事業におけるBIM活用ガイドライン	国土交通省	令和5年3月	国土交通省 ホームページ
8	国営土地改良事業等における BIM/CIM 活用ガイドライン(案) 第 4編 頭首工編	農林水産省	令和6年4月	農林水産省 ホームページ
9	農業水利施設の機能保全の手引き	(一社) 農業土木事業協会	平成27年5月他	農林水産省 ホームページ

10	農業水利施設の長寿命化のための 手引き	農林水産省 農村振興局	平成 27 年 11 月	農林水産省 ホームページ
11	発注者における BIM/CIM 実施要領	国土交通省	令和 4 年 3 月	国土交通省 ホームページ
12	3 次元モデル成果物作成要領（案）	国土交通省	令和 4 年 3 月	国土交通省 ホームページ

(貸与資料等)

第 2－3 条

貸与資料は、次のとおりである。

番号	名 称	数 量	備 考
1	令和 5 年度 情報化施工技術調査 国営土地改良事業等における BIM/CIM 活用ガイドライン (ポンプ場編) 検討業務 報告書	1 部	
2	令和 6 年度 情報化施工技術調査 国営土地改良事業等における BIM/CIM 活用ガイドライン (ポンプ場編) 検討業務 報告書	1 部	
3	令和 7 年度 情報化施工技術調査 国営土地改良事業等における BIM/CIM 活用ガイドライン (ポンプ場編) 3 次元モデル作成等業務 報告書	1 部	
4	令和 2 年度 宇城農地整備事業 五丁川第 2 排水機場実施設計業務 報告書	1 部	
5	令和 6 年度 宇城農地整備事業 五丁川第 2 排水機場施設機械実施設計業務 報告書	1 部	
6	宇城農地整備事業 五丁川第 2 排水機場建設工事 ボーリング柱状図 (工事受注者実施)	1 部	
7	その他必要な資料	一式	

(参考図書及び貸与資料の取扱い)

第 2－4 条

第 2－2 条、第 2－3 条に示す参考図書及び貸与資料の取扱いは次のとおりとする。

- (1) 参考図書及び貸与資料の記載事項に相互に矛盾がある場合、又は解釈に疑義が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。
- (2) 参考図書は、作業時点の最新版を用い、作業中に改訂された場合には、監督職員と協議するものとする。
- (3) 貸与資料は、原則として初回打合せ時に一括貸与するものとし、監督職員の請求があった場合のほか完了検査時に一括返納しなければならない。

(関連する工事)

第 2－5 条

本業務において成果を提供する工事は以下のとおりである

- (1) 宇城農地整備事業 五丁川第 2 排水機場建設工事 R7. 11. 17～R10. 3. 15
- (2) 宇城農地整備事業 五丁川第 2 排水機場ポンプ製作据付建設工事 R8. 1. 19～R10. 3. 16
- (3) 宇城農地整備事業 五丁川第 2 排水機場除塵機製作据付建設工事(仮称) R8. 6 月発注予定

(BIM/CIM モデル作成の機器類)

第 2-6 条

3次元モデルを作成する機器類は、受注者で調達するものとする。

また、受注者は発注者が用意する機器に作成した3次元モデルを格納し、発注者に対して操作説明を行うものとする。

なお、発注者側の機器にインストールされているソフトウェアは下表のとおりである。

項 目	仕 様	備 考
3次元データソフトウェア	AutoDesk AEC コレクション 【ソフト内訳】 Civil3D 点群データの閲覧・TIN への変換 線形モデル・地形モデルの閲覧・ 計測・編集 Revit 構造物モデルの閲覧・計測・編集 Infraworks 構造物モデル・統合モデルの閲覧・ 計測・編集 Navisworks 4D シミュレーションによる施工検 討統合モデルの閲覧・計測・編集	

第 3 章 作業内容

(作業項目及び数量)

第 3-1 条

本業務における作業項目及び数量は、次の作業項目表のとおりである。

なお、詳細は別紙 1 「作業項目内訳表」に○印で示すものとする。

作 業 項 目	数 量	備 考
1. 準備作業	1 式	
2. 国営土地改良事業における BIM/CIM 活用ガイドライン（案）第 8 編ポンプ場編の改定内容の検討【現場実証】		
1) 3次元モデルの現場実証	1 式	
2) 3次元モデルの作成【形状情報 30】	1 式	
3. 3次元モデルの試行	1 式	
4. 点検取りまとめ	1 式	

(作業の留意点)

第 3-2 条

第 2-2 条、第 2-3 条及び共通仕様書に示す参考図書、貸与資料や受注者が有する資料等を参考にした場合は、その出典を明示するものとする。

第 4 章 打合せ等

(打合せ)

共通仕様書第 1-10 条による打合せについては、主として次の段階で行うものとする。

また、初回及び最終回の打合せには管理技術者が出席するものとする。

初 回 作業着手の段階

第 2 回 中間打合せ（作業項目 2 の検討段階）

第3回 中間打合せ（作業項目2の現場実証段階）

第4回 中間打合せ（作業項目3の検討段階）

最終回 報告書原稿作成段階（作業項目4を含む）

なお、業務を適正かつ円滑に実施するために、受注者の業務担当は、業務打合せ記録簿を作成し、上記の打合せの都度内容について、監督職員と相互に確認するものとする。

第5章 成果物

（成果物）

成果物を共通仕様書第1章第1-17条に基づき作成し、次のものを提出しなければならない。

- （1）成果物の電子媒体（CD-R 若しくは DVD-R） 正副2部
- （2）成果物の出力 1部（電子媒体の出力、市販のファイル綴じで可）

（成果物の提出先）

成果物の提出先は次のとおりとする。

熊本県熊本市東区東町4丁目5-7
九州農政局土地改良技術事務所

第6章 契約変更

（契約変更）

第6-1条

業務請負契約書第17条から第20条に規定する発注者と受注者による協議事項は、次のとおりとする。

- （1）第3-1条に示す「作業項目及び数量」に変更が生じた場合
- （2）第4章に示す「打合せ」に変更が生じた場合
- （3）第5章に示す「成果物」に変更が生じた場合
- （4）履行期間の変更が生じた場合
- （5）関係機関等対外的協議等により作業計画等に変更が生じた場合
- （6）その他

（業務スライドの試行）

第6-2条

- （1）本業務は、「建設コンサルタント業務等における賃金等の変動に基づく業務費の変更の取扱いについて（試行）」（令和7年12月17日付け7農振第2167号農村振興局整備部設計課長通知（URL 「<https://www.maff.go.jp/j/nousin/sekkei/attach/pdf/index-256.pdf>」）に基づく試行業務である。
- （2）予期することのできない特別の事情により、履行期間内に日本国内において急激なインフレーション又はデフレーションを生じ、業務費が著しく不適当となったときは、発注者又は受注者は、業務費の変更を請求することができる。
- （3）（2）の場合において、業務費の変更額については、発注者と受注者とが協議して定める。
ただし、協議開始の日から14日以内に協議が整わない場合にあっては、発注者が定め、受注者に通知する。
- （4）（3）の協議開始の日については、発注者が受注者の意見を聴いて定め、受注者に通知しなければならない。
ただし、発注者が（2）の請求を行った日又は受けた日から7日以内に協議開始の日を通知しない場合には、受注者は、協議開始の日を定め、発注者に通知することができる。
- （5）業務スライドの試行に係る運用については、（1）に記載の通知に基づくものとする。

第7章 定めなき事項

(定めなき事項)

この特別仕様書に定めなき事項又はこの業務の実施に当たり疑義が生じた場合は、必要に応じ
て監督職員と協議するものとする。

別紙1 「作業項目内訳表」

作 業 項 目	作業内容	作業実施欄
1. 準備作業	貸与資料により、3次元モデル作成に必要な内容について確認・整理する。	○
2. 国営土地改良事業における BIM/CIM 活用ガイドライン（案）第8編ポンプ場編の改定内容の検討【現場実証】		
1) 3次元モデルの現場実証	令和7年度に作成した3次元モデルについて、現場実証として工事受注者からの意見を参考とするためのヒアリングを実施し、施工時点の属性情報内容の追加の有無の検討やヒアリング結果により「国営土地改良事業等における BIM/CIM 活用ガイドライン（案）第8編ポンプ場編」の改定内容を検討する。 【現場実証回数】3回	○
2) 3次元モデルの作成【形状情報 30】	工事の進捗に伴い3次元モデルの作成を行い、統合モデルの更新をする。 【地質モデル】 貸与するボーリング柱状図により地層モデルを作成する。作成する際には「国営土地改良事業等における BIM/CIM 活用ガイドライン（案）第1編共通編」の表 31 及び表 32 に基づき作成を行う。 【機械設備】 承諾図書による2次元データから3次元モデルの変換・作成を行う。 なお、機械設備（電気設備・No. 1～3 主ポンプ・機械設備・基礎・監視カメラ設備・外構・水位計）の内、対象となる施設は以下のとおりとする。 （別紙2「五丁川第2排水機場機械設備3次元モデル一覧表」参照） ・No. 1～3 主ポンプ ・機械設備 ※3次元モデル作成に当たっては、主ポンプのボルト類及び歯車を個別にモデル化は行わない。	○
3. 3次元モデルの試行	本業務で作成した3次元モデルデータを発注者が用意する機器に格納し、動作確認を行う。	○
4. 点検取りまとめ	成果資料の点検、取りまとめを行い、報告書を作成する。また、「国営土地改良事業等における BIM/CIM 活用ガイドライン（案）第1編共通編」を参照し、過年度整理された「BIM/CIM モデル作成 引継書シート」の更新を行う。	○

別紙2「五丁川第2排水機場機械設備3次元モデル一覧表」

大区分	中区分	細区分	備考
機械設備	電気設備	①引込受電盤	
		②変圧器盤	
		③低圧分岐盤	
		④補機盤	
		⑤NO. 1主ポンプ盤	
		⑥NO. 2主ポンプ盤	
		⑦NO. 3主ポンプ盤	
		⑧直流電源盤	
		⑨監視カメラ用モニタ	
		⑩テレメータ盤(将来)	
		⑪NO. 1主ポンプ機側操作盤	
		⑫NO. 2主ポンプ機側操作盤	
		⑬NO. 3主ポンプ機側操作盤	
		⑭空気圧縮機機側操作盤	
		⑮燃料移送ポンプ機側操作盤	
		⑯真空ポンプ機側操作盤	
	No. 1～3主ポンプ	①1Fラッパロ管	形状情報30
		②2F短管	形状情報30
		③2Fルーズフランジ付片落管	形状情報30
		④吐出弁	形状情報30
		⑤2F短管	形状情報30
		⑥2F 45° 曲管	形状情報30
		⑦2F可とう管	形状情報30
		⑧2F短管	形状情報30
		⑨2F拡大管	形状情報30
		⑩逆流防止弁	形状情報30
		Φ1650横軸斜流ポンプ	形状情報30
	機械設備	歯車減速機	形状情報30
		ディーゼル機関	形状情報30
		空気槽	形状情報30
		空気圧縮機	形状情報30
		燃料小出槽	形状情報30
		燃料移送ポンプ	形状情報30
		非常用発電装置	形状情報30
		真空ポンプ	形状情報30
		受水槽	形状情報30
		屋内配管・配線ピット	形状情報30
		主エンジン排風ダクト	形状情報30
	基礎	空気槽	
		空気圧縮機	
		燃料小出槽	
		燃料移送ポンプ	
		非常用発電装置	
		真空ポンプ	
		主ポンプ基礎	
		減速機基礎	
		ディーゼル機関基礎	
		吐出弁基礎	
		主ポンプ基礎（吐出弁基礎の隣）	
		主ポンプ基礎（吐出水槽）	
	監視カメラ設備	液晶モニター	
		ネットワークカメラ用HUB	
		ネットワークカメラ用レコーダー	
		ドーム型ネットワークカメラ（屋内）	
	外構	ドーム型ネットワークカメラ（屋外）	
		引込柱	
		ハンドホール	
		小配管	
	水位計	燃料貯油槽	
		水位計	

令和 8 年度情報化施工技術調査
BIM/CIM活用ガイドライン(案) (ポンプ場編)
3次元モデル活用検討（現場実証）業務

図面目録

番号	図 面
1	位置図

位置図



工事名	令和8年度情報化施工技術調査 松橋市(松橋市)・小川町(小川町)・小川町(小川町)・小川町(小川町)・小川町(小川町)		
図面名	位置図		
作成年月日			
縮尺	1:20,000	図面番号	1
会社名			
事業所名	九州農政局土地改良技術事務所		